

注3

大学番号：私046

[平成29年度設置]

計画の区分：学部の学科の設置

注1

届出

文教大学 文学部 外国語学科

注2

## 【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 文教大学学園

平成29年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 越谷校舎事務局総務課

職名・氏名 カチョウ トオノ カツノリ  
課長 遠野 件紀

電話番号 048-974-8811

（夜間）

F A X 048-974-9439

e-mail ksoumu@stf.bunkyo.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に

( ) 書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

# 目次

## 文学部

### <外国語学科>

1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	9
4. 既設大学等の状況	10
5. 教員組織の状況	11
6. 留意事項等に対する履行状況等	24
7. その他全般的事項	25

### 添付書類

1. 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見	27
2. 文教大学教育研究推進センター規程	29

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

学校法人 文教大学学園

## (2) 大学名

文教大学

## (3) 大学の位置

〒343-8511

埼玉県越谷市大字南荻島3337番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(ノジマ マサヤ) 野島 正也 (平成28年5月)		
学長	(ノジマ マサヤ) 野島 正也 (平成25年4月)	(コンドウ ケンジ) 近藤 研至 (平成29年4月)	任期満了に伴う改選 (平成29年4月1日)
学部長	(ミヤタケ トシエ) 宮武 利江 (平成27年4月)		
学科長等	(リチャード ローガン) リチャード ローガン (平成29年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 平成27年度に報告済の内容 → (27)

平成29年度に報告する内容 → (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部や学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。  
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。  
 ・ 様式は, 平成26年度開設の4年制の学科の場合(平成29年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
文学部 外国語学科  学士(文学)	4年	70人	年次 人	280人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。  
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。  
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	人 ( - ) [ - ]	人 ( - ) [ - ]	人 ( - ) [ - ]	人 ( - ) [ - ]	人 ( - ) [ - ]	人 ( - ) [ - ]	70人 ( - ) [ - ]	人 ( - ) [ - ]	1.19倍	
志願者数	( - ) [ - ]	( - ) [ - ]	( - ) [ - ]	( - ) [ - ]	( - ) [ - ]	( - ) [ - ]	462 ( - ) [ - ]	( - ) [ - ]		
受験者数	( - ) [ - ]	( - ) [ - ]	( - ) [ - ]	( - ) [ - ]	( - ) [ - ]	( - ) [ - ]	447 ( - ) [ - ]	( - ) [ - ]		
合格者数	( - ) [ - ]	( - ) [ - ]	( - ) [ - ]	( - ) [ - ]	( - ) [ - ]	( - ) [ - ]	218 ( - ) [ - ]	( - ) [ - ]		
B 入学者数	( - ) [ - ]	( - ) [ - ]	( - ) [ - ]	( - ) [ - ]	( - ) [ - ]	( - ) [ - ]	83 ( - ) [ - ]	( - ) [ - ]		
入学定員超過率 B/A							1.19			

- (注) ・ 数字は, 平成29年5月1日現在の数字を記入してください。  
 ・ ( )内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (( ))書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ [ ]内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。  
 ・ 「入学定員超過率」については, 各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次							83 [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	
2年次									
3年次									
4年次									
計							83 [ - ] ( - )		

- (注) ・ 数字は、平成29年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
  - ・ ( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。



2 授業科目の概要

<文学部 外国語学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数					専任教員等の配置				備考				
			必修	選択	自由	単位	科目	教授	准教授	講師	助教授					
共通 教養 科目	宗教学	1・2・3・4前・後	2									兼1	担当予定者の就任辞退に伴い、担当者変更 (29)			
	哲学	1・2・3・4前・後	2									兼1				
	倫理学	1・2・3・4前	2									兼1				
	文学	1・2・3・4前・後	2					+				3 兼2	兼任を専任としてカウントしていたため、修正 (29) 担当予定者の就任辞退に伴い、担当者1名変更 (29)			
	歴史学	1・2・3・4前・後	2						+			兼1	兼任を専任としてカウントしていたため、修正 (担当予定者の就任辞退に伴い、担当者1名変更はなし) (29)			
	論理学	1・2・3・4前・後	2									兼1				
	音楽	1・2・3・4前・後	2									兼1				
	美術	1・2・3・4前・後	2							+		兼1	兼任を専任としてカウントしていたため、修正 (担当予定者の就任辞退に伴い、担当者1名変更はなし) (29)			
	心理学	1・2・3・4前・後	2							+		兼4	兼任を専任としてカウントしていたため、修正 (29) 担当予定者の退職に伴い、担当者変更 (1名) (29)			
	言語学	1・2・3・4前・後	2									兼1				
	法学	1・2・3・4前	2									兼1				
	政治学	1・2・3・4前・後	2									兼1				
	経済学	1・2・3・4前・後	2								+	兼1	兼任を専任としてカウントしていたため、修正 (担当予定者の就任辞退に伴い、担当者1名変更はなし) (29)			
	日本国憲法	1・2・3・4前・後	2									兼2				
	社会学	1・2・3・4前・後	2									兼1				
	文化人類学	1・2・3・4前・後	2								+	兼1	兼任を専任としてカウントしていたため、修正 (担当予定者の就任辞退に伴い、担当者1名変更はなし) (29)			
	地理学	1・2・3・4前・後	2								+	兼1	兼任を専任としてカウントしていたため、修正 (29) 担当予定者の就任辞退に伴い、担当者1名減 (29)			
	教育学	1・2・3・4前	2								±	兼2	兼任を専任としてカウントしていたため、修正 (担当予定者の就任辞退に伴い、担当者1名変更はなし) (29)			
	国際学	1・2・3・4後	2									兼1				
	科学思想史	1・2・3・4前	2									兼1	兼任を専任としてカウントしていたため、修正 (担当予定者の就任辞退に伴い、担当者1名変更はなし) (29)			
	数学	1・2・3・4前	2									兼1	兼任を専任としてカウントしていたため、修正 (担当予定者の就任辞退に伴い、担当者1名変更はなし) (29)			
	物理学	1・2・3・4前	2								+	兼1	兼任を専任としてカウントしていたため、修正 (担当予定者の就任辞退に伴い、担当者1名変更はなし) (29)			
	化学	1・2・3・4前・後	2									兼1				
	生態学	1・2・3・4前・後	2									兼1	担当予定者の就任辞退に伴い、担当者変更 (29)			
	生物学	1・2・3・4前・後	2									+	1 兼2	担当予定者の担当辞退に伴い、担当者数変更 (29)		
	生理学	1・2・3・4前・後	2										兼2			
	宇宙地球科学	1・2・3・4前	2									+				
	総合講座Ⅰ	1・2・3・4前・後	2									±	4 兼4	前期のみの開設に変更 (1コマ減) (29) 兼任を専任としてカウントしていたため、修正 (29) 所属学部の都合により担当者変更 (29)		
	総合講座Ⅱ	1・2・3・4後	2									+	13 兼2	兼任を専任としてカウントしていたため、修正 (29) 所属学部の都合により担当者変更 (29)		
	総合講座Ⅲ	1・2・3・4前	2									±	+	兼3	兼任を専任としてカウントしていたため、修正 (29) 担当予定者の退職に伴い、担当者変更 (1名) (29)	
	総合講座Ⅳ	1・2・3・4前	2									±	4 兼4	兼任を専任としてカウントしていたため、修正 (29) 所属学部の都合により担当者変更 (29)		
	総合講座Ⅴ	1・2・3・4前	2									+	+	兼3	兼任を専任としてカウントしていたため、修正 (29) 科目担当者を1名追加 (29)	
	総合講座Ⅵ	1・2・3・4後	2									+	±	+	兼1	兼任を専任としてカウントしていたため、修正 (29) 所属学部の都合により担当者変更 (29)
	総合講座Ⅶ	1・2・3・4後	2									+	+	兼1	兼任を専任としてカウントしていたため、修正 (29) 所属学部の都合により担当者変更 (1名) (29)	
	総合講座Ⅷ	1・2・3・4後	2									±		兼2	兼任を専任としてカウントしていたため、修正 (29) 所属学部の都合により担当者変更 (29)	
	情報基礎	1・2・3・4前	2									±	+	11 兼8	兼任を専任としてカウントしていたため、修正 (担当予定者の就任辞退に伴い、担当者1名変更はなし) (29)	
	情報活用	1・2・3・4後	2											兼6		
	情報A	1・2・3・4前・後	2											兼1		
	情報B	1・2・3・4前・後	2											兼2		
	情報C	1・2・3・4前・後	2											兼1		
	情報D	1・2・3・4前・後	2											兼2		
	情報E	1・2・3・4前・後	2											兼1		
		ドイツ語Ⅰ	1前	2										兼2		
		ドイツ語Ⅱ	1後	2										兼2		
		ドイツ語Ⅲ	2後	2										兼2		
	フランス語Ⅰ	1前	2										兼1			
	フランス語Ⅱ	1後	2										兼2			
	フランス語Ⅲ	2後	2										兼2			
	中国語Ⅰ	1前	2										兼1			
	中国語Ⅱ	1後	2										兼1			
	中国語Ⅲ	2後	2										兼1			
	コリア語Ⅰ	1前	2										兼1			
	コリア語Ⅱ	1後	2										兼1			
	コリア語Ⅲ	2後	2										兼1			
	日本語Ⅰ	1前	2										兼2			
	日本語Ⅱ	1後	2										兼2			
	日本語Ⅲ	2後	2										兼2			

外国語科目	日本語Ⅳ	2後	2						兼2	
	トピックで学ぶドイツ語 A	2後	1						兼1	
	トピックで学ぶドイツ語 B	3前	1						兼1	
	トピックで学ぶドイツ語 C	3後	1						兼1	
	ドイツ語で学ぶドイツ語Ⅰ	3前	1		1					
	ドイツ語で学ぶドイツ語Ⅱ	3前	1						兼1	
	ドイツ語で学ぶドイツ語Ⅲ	3後	1		1					
	トピックで学ぶフランス語 A	2後	1						兼1	
	トピックで学ぶフランス語 B	3前	1						兼1	
	トピックで学ぶフランス語 C	3後	1						兼1	
	フランス語で学ぶフランス語Ⅰ	3前	1		1					
	フランス語で学ぶフランス語Ⅱ	3前	1		1					
	フランス語で学ぶフランス語Ⅲ	3後	1		1					
	トピックで学ぶ中国語A	2後	1						兼1	
	トピックで学ぶ中国語B	3前	1						兼1	
	トピックで学ぶ中国語C	3後	1						兼1	
	中国語で学ぶ中国語Ⅰ	3前	1						兼1	
	中国語で学ぶ中国語Ⅱ	3前	1						兼1	
	中国語で学ぶ中国語Ⅲ	3後	1						兼1	
	トピックで学ぶ韓国語 A	2後	1						兼1	
	トピックで学ぶ韓国語 B	3前	1		1					
	トピックで学ぶ韓国語 C	3後	1						兼1	
	韓国語で学ぶ韓国語Ⅰ	3前	1		1					
	韓国語で学ぶ韓国語Ⅱ	3前	1						兼1	
	韓国語で学ぶ韓国語Ⅲ	3後	1						兼1	
	ドイツ語Ⅳ	3後	2						兼2	
	フランス語Ⅳ	3後	2						兼2	
	中国語Ⅳ	3後	2						兼1	
	韓国語Ⅳ	3後	2						兼1	
	トピックで学ぶ英語A	3後	1						兼1	
	トピックで学ぶ英語B	3後	1						兼1	
	トピックで学ぶ英語C	3前	1						兼1	
	トピックで学ぶ英語D	3後	1						兼1	
	日本語Ⅴ (1)	3前	1						兼1	
	日本語Ⅴ (2)	3後	1						兼1	
	体育科目	運動と健康Ⅰ	1前	1		1				兼3
		運動と健康Ⅱ	1後	1		1				兼3
		スポーツと人間Ⅰ	2前	1		1				兼1
		スポーツと人間Ⅱ	2後	1		1				兼1
		スポーツ・レクリエーションⅠ	2前	1		1				
スポーツ・レクリエーションⅡ		3後	1		1					
専門必修科目	Introduction to Global Studies	1前	2	3	7				兼1 (4単位)	
	Study Abroad Preparation	1後	1	1	2				3クラス	
	研究基礎演習Ⅰ	1前	2	1	2					
	研究基礎演習Ⅱ	1後	2	1	2					
	Oral CommunicationⅠ	1前	1		1		1		兼2	
	Oral CommunicationⅡ	1後	1		1				兼2	
	eLearningⅠ	1前	1		2					
	eLearningⅡ	1後	1		2					
	ReadingⅠ	1前	2		1	+			兼1	
	ReadingⅡ	1前	2		1	1			兼+	
	ReadingⅢ	1後	2			1			兼1	
	Pronunciation Clinic	1後	1		2				兼1	
	英語ライティング演習	1後	2		2	1			兼+	
	言語コミュニケーション基礎論	1後	2		1				兼1	
	English for International CommunicationⅠ	2前	4		1				読み替え	
	English for International CommunicationⅡ	2前	4			1			読み替え	
	eLearningⅢ	2後	1			1			兼1	
	Presentation & Debate	2後	2		1	1			兼2	
	English for Academic Purposes	2後	2		1	1			兼1	
	ReadingⅣ	2後	2			1			兼1	
	English for Specific PurposesⅠ	2後	2			1			兼2	
	Pro-seminar	2後	2		1	1				
	Problem-solving Workshop	2後	1		3					
	English for Specific PurposesⅡ	3前	2		1				兼2	
	English for Specific PurposesⅢ	3後	2			1			兼2	
	SeminarⅠ(1)	3前	2		3	6	1			
	SeminarⅠ(2)	3後	2		3	6	1			
	SeminarⅡ(1)	4前	2		3	6	1			
	SeminarⅡ(2)	4後	4		3	6	1			
	英語キャリアコース	World Englishes	1前	2		1				
		World History	1後	2		1				
		Business Communication	2後	2		1				
		Global Issues and Current Events	2後	2			1			
Issues in ICT		2後	2		1					
Special Topics in Global Studies A		2後	2		1				隔年開講 (集中)	
Communicative EnglishⅠ		2前	2						兼1	
Communicative EnglishⅡ		2後	2						兼1	
英米文化Ⅰ		2前	2		1					
英米文化Ⅱ		2後	2		1					
Workshop for Project A		3前	2			1				
Workshop for Project B		3後	2			1				
Tour Guide English		2後	2			1			兼1	
Translation for Business		2後	2			1				
North American StudiesⅠ		3前	2		1					
North American StudiesⅡ		3後	2			1				
英米文化特講Ⅰ (G)		3前	2				1		兼1	
英米文化特講Ⅱ (G)		3後	2					1	兼1	
Special Topics in Career English		4前	2						兼1	
異文化コミュニケーション論		1前	2		1				1クラス	
多文化共生論		1前	2		1				1クラス	
東アジア文化論		1後	2		1				1クラス	
ヨーロッパ文化論		1後	2		1				兼+	
東アジア共生論		2後	2			1			兼1	
国際人権論		2後	2			1				
日欧交流史		2後	2			1			兼1	
東アジア交流史		2後	2			1				
Special Topics in Global Studies B	2後	2			1			隔年開講 (集中)		
Workshop for Project C	3前	2		1				1クラス		
Workshop for Project D	3後	2			1			1クラス		
Asian StudiesⅠ	3前	2						兼1		
Asian StudiesⅡ	3後	2						兼1		
European StudiesⅠ	3前	2		1				1クラス		
European StudiesⅡ	3後	2			1			1クラス		
Gender Studies	3前	2			1			1クラス		
Environmental Issues	3後	2			1			1クラス		
Special Topics in Area Studies	4前	2			1			1クラス		
グローバルスタディーズ	日本文化基礎Ⅰ	1前	2						兼2	
	日本文化基礎Ⅱ	1後	2						兼2	
	Japanese Culture and Tradition	1後	2						兼1	
	日本語教育実践Ⅰ	2前	1	1	1				1クラス (4単位)	
	日本語教育実践Ⅱ	2後	1	1	1				1クラス (4単位)	
	Current Issues in Japanese Society	2後	2			1			1クラス	
	インターンシップ	2前-後	2			1			2クラス	
	外国語技能資格A	1前	2			1			単位認定	
外国語技能資格B	1前	2			1			単位認定		
外国語技能資格C	1前	2			1			単位認定		

担当教員の職位変更 (29)  
所属学部の都合により担当者変更 (29)

所属学部の都合により担当者変更 (29)

所属学部の都合により担当者変更 (29)

所属学部の都合により担当者変更 (29)



単 位 認 定 科 目	外国語技能資格D	1前	2	1			単位認定	
	Creative Writing	2前	2	1			読み替え	
	Academic Writing	2前	2	1			読み替え	
	海外実地研修Ⅰ	2前	2	1			読み替え	
	海外実地研修Ⅱ	2前	4	1			読み替え	
	海外実地研修Ⅲ	2前	4	1			読み替え	
	海外実地研修Ⅳ	2前	8	1			読み替え	
	海外実地研修Ⅴ	2前	8	1			読み替え	
	海外実地研修Ⅵ	2前	8	1			読み替え	
	地域 研 究 ・ 多 文 化 理 解	多文化理解概論	1後	2	1	2 4		(注) (ホ) (ハ)
		多文化理解演習Ⅰ	1前	2	1			所属学部 の都合により 担当者変更 (29)
		多文化理解演習Ⅱ	1後	2	1			兼1
		アジア文化研究Ⅰ	2前	2	1			兼1
		アジア文化研究Ⅱ	2前	2	1			兼1
		ヨーロッパ文化研究Ⅰ	2前	2	1			兼1
		ヨーロッパ文化研究Ⅱ	2後	2				兼1 兼2 (注) (ホ) (7)
		比較文化論	2前	2	3			兼1
		アジア事情Ⅰ	2前	2				兼1
		ヨーロッパ事情Ⅰ	2前	2				兼1
		英米事情Ⅰ	2前	2	1			兼1
		現代文化論	2後	2				兼1
		国際関係論Ⅰ	3前	2				兼1
		国際関係論Ⅱ	3後	2				兼1
		国際教育論	3後	2				兼1
		アジア事情Ⅱ	3後	2				兼1
		ヨーロッパ事情Ⅱ	3後	2				兼1
英米事情Ⅱ		3後	2				兼1	
言 語		言語学概論	1前	2				兼1
		アジアの言語Ⅰ	1前	2				兼1
		アジアの言語Ⅱ	1後	2				兼1
		ヨーロッパの言語Ⅰ	1前	2				兼1
		ヨーロッパの言語Ⅱ	1後	2				兼1
		言語と文化Ⅰ	2前	2				兼1
		言語と文化Ⅱ	2後	2				兼1
		言語と社会Ⅰ	2後	2	1			兼1
	言語と社会Ⅱ	2後	2				兼1	
	対照言語学Ⅰ	2後	2				兼1	
	対照言語学Ⅱ	2前	2				兼1	
	記号と意味	3後	2				兼1	
	言語系総合講座	3前	2	1	4		兼1	
	言語と心理Ⅰ	3前	2	1			兼1	
言語と心理Ⅱ	3後	2	1			兼1		
文 学	文学概論	1前	2				兼1	
	映画論	1後	2				兼1	
	児童文学Ⅰ	1前	2	1			兼1	
	児童文学Ⅱ	1後	2	1			兼1	
	文学と宗教	1前	2		1		兼1	
	演劇論Ⅰ	2前	2		1		兼1	
	演劇論Ⅱ	2後	2	1			兼1	
	比較文学Ⅰ	2前	2				兼1	
	比較文学Ⅱ	2後	2	1			兼1	
	社会と文学Ⅰ	2後	2				兼1	
	社会と文学Ⅱ	2後	2				兼1	
	ヨーロッパの文学Ⅰ	2前	2				兼1	
	ヨーロッパの文学Ⅱ	2後	2				兼1	
	キャリアデザイン論	2前	2				兼1	
キ ャ リ ア 形 成 と 技 能	キャリアデザインⅠ	2前	2	1			兼1	
	キャリアデザインⅡ	2後	2	1			兼1	
	キャリアデザインⅢ	2前	2	1			兼1	
	キャリアデザインⅣ	2後	2	1			兼1	
	日本語の技能総合演習Ⅰ	2前	2				兼1	
	日本語の技能総合演習Ⅱ	2前	2				兼1	
	情報処理と言語	2前	2	1			兼1	
	情報処理と文化	2後	2	1			兼1	
	編集出版の基礎	3前	2				兼1	
	編集出版の展開	3後	2				兼1	
	教育工学Ⅰ	3前	2				兼2	
	教育工学Ⅱ	3後	2				兼2	
	日 本 語 教 育	日本語教育学Ⅰ	1前	2				兼3
		日本語教育学Ⅱ	1後	2				兼3
日本語教育学Ⅲ		1前	2				兼2	
日本語教育学Ⅳ		1後	2				兼2	
日本語教育概論Ⅰ		1前	2				兼1	
日本語教育概論Ⅱ		1後	2				兼1	
日本語教育法Ⅰ		2前	2				兼2	
日本語教育法Ⅱ		2後	2				兼2	
日本語教育教材研究Ⅰ		2後	2				兼1	
日本語教育事情		2前	2	1	1		(注) (ホ) (ハ)	
日本語教育学Ⅴ		2後	2				兼1	
音声教育法		3前	2				兼1	
文筆教育法		3後	2				兼1	
日本語教育法Ⅲ		3後	2				兼1	
日本語教育教材研究Ⅱ	3前	2				兼1		
日本語教育特講Ⅰ	3前	2				兼1		
日本語教育特講Ⅱ	3後	2				兼1		
日本語教育実習Ⅰ	3前	2	1	1		兼1		
日本語教育実習Ⅱ	3後	2	2			兼1		
日本語教育実習Ⅲ	4前	2				兼1		
日本語教育実習Ⅳー(1)	4前	1	1	1		兼1		
日本語教育実習Ⅳー(2)	4後	1	1	1		兼1		
単 位 認 定 科 目	外国語実地演習Ⅰ	1前	1					
	外国語実地演習Ⅱ	1前	1					
	外国語実地演習Ⅲ	1前	1					
	外国語実地演習Ⅳ	1前	1					
	外国語実地演習Ⅴ	1前	1					
	外国語実地演習Ⅵ	1前	1					
	外国語実地演習Ⅶ	1前	1					

(注) なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消したまま黒字にしてください。  
 ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)  
 ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

必修	設置時の計画				変更状況				備考
	科目	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目
29	232	2	263	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	263	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	総合講座 I	2	1	一般	選択	所属学部の都合により1コマ減
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

共通教養科目のうち、総合科目については科目が充実し、開設コマ数も多いため、総合講座 I を1コマ非開講としても、十分な科目選択が可能であり、学生の授業選択には大きな影響はないものと考えている。学生に対しては、掲示等で周知を行い、学生の履修に影響がないようにしている。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目 (3) と廃止科目 (4) の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計 (A)}} = \frac{1}{263} = \boxed{0.38} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。  
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

### 3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考		
区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
(1) 校地等	校舎敷地	146,235.70㎡	0㎡	0㎡	146,235.70㎡	※校地等(その他) ①緑地借用地 4,796.0㎡ -借用期間- 2年 ②緑地駐輪場借用地 4,965.0㎡ -借用期間- 2年 ③駐車場借用地 2,719.0㎡ -借用期間- 3年 ④駐車場借用地 570㎡ -借用期間- 3年 ⑤駐輪場借用地 2,058.0㎡ -借用期間- 3年		
	運動場用地	63,337.30㎡	0㎡	0㎡	63,337.30㎡			
	小 計	209,573.00㎡	0㎡	0㎡	209,573.00㎡			
	そ の 他	15,108.00㎡	0㎡	0㎡	15,108.00㎡			
	総 合 計	224,681.00㎡	0㎡	0㎡	224,681.00㎡			
(2) 校舎	専 用	75,081.64㎡	0㎡	0㎡	75,081.64㎡	大学全体		
		(75,081.64㎡)	( 0 ㎡)	( 0 ㎡)	(75,081.64㎡)			
(3) 教室等	講義室	134室	45室	75室	23室	大学全体		
					(補助職員14人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数				
	文学部 外国語学科			10 室				
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学部単位での特定不能のため、大学全体の数
	外国語学科	652,337 [82,531] (628,337 [79,231])	9,515 [1,324] (9,515 [1,324])	6,350 [5,389] (6,350 [5,389])	9,902 9,602	- (-)	- (-)	
	計	652,337 [82,532] (628,337 [79,231])	9,515 [1,324] 9,515 [1,324]	6,350 [5,389] 6,350 [5,389]	9,902 9,602	- (-)	- (-)	
(6) 図書館	面 積		閲覧座席数		収納可能冊数		大学全体	
	8,185.31㎡		939席		621,000			
(7) 体育館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体	
	5,127.37		プール		弓道場			
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	図書費には電子ジャーナル・データベースの整備費(運用コスト含む)を含む。
	教員1人当り研究費等	300千円	300千円	図書購入費	40,777千円	40,777千円	40,777千円	
	共同研究費等	3,690千円 (29)	21,960千円	設備購入費	250,874千円	250,874千円	250,874千円	
	学生1人当り納付金	第1年次 1,440千円	第2年次 1,170千円	第3年次 1,180千円	第4年次 1,190千円	第5年次 -	第6年次 -	
	学生納付金以外の維持方法の概要		補助金収入、手数料収入、資産運用収入、事業収入、雑収入、等					

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成29年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(29)」を「備考」に赤字で記入してください。  
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
  - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	文教大学大学院									備考
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均定員超過率	開設年度	所在地		
	年	人	年次人	人		倍				
人間科学研究科 臨床心理学専攻(博士課程)	3	2	-	6	博士 (心理学)	0.00	平成12年度	埼玉県熊谷市大字 南萩島字出津3337番地		
臨床心理学専攻(修士課程)	2	20	-	40	修士 (心理学)	0.97	平成5年度	同上		
人間科学専攻(修士課程)	2	10	-	20	修士 (人間科学)	0.40	平成17年度	同上		
言語文化研究科 言語文化専攻(博士課程)	3	2	-	6	博士 (文学)	0.83	平成24年度	同上		
言語文化専攻(修士課程)	2	10	-	20	修士 (文学)	1.05	平成11年度	同上		
教育学研究科 学校教育専攻(修士課程)	2	10	-	20	修士 (学校教育)	0.35	平成19年度	同上		
情報学研究科 情報学専攻(修士課程)	2	6	-	12	修士 (情報学)	0.41	平成17年度	神奈川県茅ヶ崎市 行谷字大島1100番地		
国際学研究科 国際学専攻(修士課程)	2	5	-	10	修士 (国際学)	0.80	平成27年度	同上		
大学の名称	文教大学									備考
既設学部等の名称	修業年限	入定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均定員超過率	開設年度	所在地		
	年	人	年次人	人		倍				
教育学部 学校教育課程	4	250	-	970	学士 (教育学)	1.16	昭和44年度	埼玉県熊谷市大字 南萩島字出津3337番地		
心理教育課程	4	100	-	400	学士 (教育学)	1.13	平成15年度	同上		
人間科学部 人間科学科	4	140	-	560	学士 (人間科学)	1.13	昭和51年度	同上		
臨床心理学科	4	120	-	480	学士 (人間科学)	1.18	平成10年度	同上		
心理学科	4	140	-	560	学士 (人間科学)	1.12	平成20年度	同上		
文学部 日本語日本文学科	4	120	-	510	学士 (文学)	1.14	昭和62年度	同上		平成29年度4月 入学定員減 (△10)
英米語英米文学科	4	100	-	490	学士 (文学)	1.13	昭和62年度	同上		平成29年度4月 入学定員減 (△30)
中国語中国文学科	4	70	-	370	学士 (文学)	1.14	昭和62年度	同上		平成29年度4月 入学定員減 (△30)
外国語学科	4	70	-	70	学士 (文学)	1.19	平成29年度	同上		平成29年4月設置
情報学部 情報システム学科	4	95	-	380	学士 (情報学)	1.17	昭和61年度	神奈川県茅ヶ崎市 行谷字大島1100番地		平成26年4月 入学定員減 (△55)
情報社会学科	4	95	-	380	学士 (情報学)	1.08	平成26年度	同上		
メディア表現学科	4	95	-	380	学士 (情報学)	1.17	平成26年度	同上		
広報学科	4	-	-	-	学士 (情報学)	-	昭和55年度	同上		平成26年4月 学生募集停止
経営情報学科	4	-	-	-	学士 (情報学)	-	昭和55年度	同上		平成26年4月 学生募集停止
国際学部 国際理解学科	4	120	-	480	学士 (国際学)	1.15	平成12年度	同上		
国際観光学科	4	125	-	500	学士 (国際学)	1.21	平成12年度	同上		
健康栄養学部 管理栄養学科	4	100	-	400	学士 (栄養学)	1.06	平成22年度	同上		
経営学部 経営学科	4	165	-	660	学士 (経営学)	1.15	平成26年度	同上		

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)(A-C対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。  
※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
  - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
  - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
  - ・A-C対象学部等についても必ず記入してください。
  - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
  - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<文学部 外国語学科>

(1) 担当教員表

職名・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	設置時の計画		変更状況			備考		
			就任予定年月	担当授業科目名	職名	氏名(年齢)	就任予定年月		担当授業科目名	
専	教授	リチャード・ローガン (66)	平成29年4月	Introduction to Global Studies※ Oral Communication I Study Abroad Preparation English for Interpersonal Communication A English for Academic Purposes English for Specific Purposes II North American Studies I Seminar I(1) Seminar I(2) Seminar II(1) Seminar II(2)	専	教授	リチャード・ローガン (66)	平成29年4月	Reading II Oral Communication II	平成29年度から所定学部の都合により退職者減数(28)
専	教授	川口 良 (59)	平成29年4月	総合講座IV※	兼	講師	神田 孝子 (38)	平成29年4月	総合講座IV※	平成29年度から所定学部の都合により退職者減数(28)
				Introduction to Global Studies※ 言語と社会 I Seminar I(1) Seminar I(2) 日本語教育実習Ⅱ【隔年】 Seminar II(1) Seminar II(2)	兼	教授	千瀬 聡子 (54)	平成29年4月	総合講座IV※	平成29年度から所定学部の都合により退職者減数(28)
専	教授	山下 美英 (57)	平成29年4月	総合講座IV※	兼	講師	福 急吉 (44)	平成29年4月	総合講座IV※	平成29年度から所定学部の都合により退職者減数(28)
				Introduction to Global Studies※ 研究基礎演習 I 第2アジア文化論 多文化理解概論※ アジア文化研究 II Proseminar 国際人権論 コリア語で学ぶコリア語 I Workshop for Project C Seminar I(1) Seminar I(2) Seminar II(1) Seminar II(2)						
					専	教授	山下 美英 (57)	平成29年4月	総合講座V※	平成29年度から所定学部の都合により退職者減数(28)
専	准教授	武田 和恵 (52)	平成29年4月	Introduction to Global Studies※ 研究基礎演習 I eLearning I World Englishes 外国語技能資格A 外国語技能資格B 外国語技能資格C 外国語技能資格D 研究基礎演習 II eLearning II Pronunciation Clinic 言語コミュニケーション基礎論 Creative Writing Academic Writing eLearning III Problem-solving Workshop 言語系総合講座※ Seminar I(1) Seminar I(2) Seminar II(1)						
専	教授	永井 江美 (58)	平成29年4月	Introduction to Global Studies※ Reading I 異文化コミュニケーション論 研究基礎演習 II インターンシップ Proseminar Special Topics in Global Studies A【隔年】 Special Topics in Global Studies B【隔年】 Workshop for Project A Gender Studies Seminar I(1) Workshop for Project B Environmental Issues Seminar I(2) Seminar II(1) Seminar II(2)						平成29年度から職休変更(29)
専	准教授	福田 倫子 (北森 倫子) (48)	平成29年4月	日本語教育実践Ⅰ※ 日本語教育実践Ⅱ※ 日本語教育実践Ⅲ※ 日本語教育実践Ⅳ【隔年】 言語総合講座※ 言語と心理 I Seminar I(1) 言語と心理 II Seminar I(2) Seminar II(1) 日本語教育実習Ⅳ- (1)【隔年】 Seminar II(2) 日本語教育実習Ⅳ- (2)【隔年】						
専	准教授	藤上 隆治 (56)	平成29年4月	Introduction to Global Studies※ eLearning I 研究基礎演習 II eLearning II Pronunciation Clinic English for Specific Purposes I Problem-solving Workshop Business Communication Issues in IGT Seminar I(1) Seminar I(2) Translation for Business Seminar II(1) Seminar II(2)	専	助教	藤上 隆治 (56)	平成29年4月	英語ライティング演習	平成29年度から所定学部の都合により退職者減数(28)
専	准教授	山川 智子 (44)	平成29年4月	総合講座VI※	兼	助教	二宮 愛希 (30)	平成29年4月	総合講座VI※	平成29年度から所定学部の都合により退職者減数(28)
				Introduction to Global Studies※ 研究基礎演習 I 多文化共生論 多文化理解概論※ ヨーロッパ文化研究 I 比較文化論※ Problem-solving Workshop 白話文法史 ドイツ語で学ぶドイツ語 I European Studies I Seminar I(1) ドイツ語で学ぶドイツ語 III Workshop for Project D Seminar I(2) Seminar II(1) Seminar II(2)						
					専	助教	山川 智子 (44)	平成29年4月	ヨーロッパ文化	平成29年度から所定学部の都合により退職者減数(28)

専 准教授	グラツィアニ ジャン・フランソ ワ (44)	平成29年4月	フランス語Ⅰ Introduction to Global Studies※ ReadingⅡ Study Abroad Preparation World History						
			多文化理解概論※	専 准	山川 智子 (44)	平成29年4月	多文化理解概論※	平成29年度から所定学部の 割合により最長者変更 (28)	
専 講師	ラメイ・アレック ク (39)	平成29年4月	Introduction to Global Studies※ Oral CommunicationⅠ Study Abroad Preparation ReadingⅢ English for International Communication Ⅱ Pro-seminar Global Issues and Current Events Current Issues in Japanese Society SeminarⅠ(1) SeminarⅠ(2) English for Specific PurposesⅢ North American StudiesⅡ SeminarⅡ(1) Special Topics in Area Studies SeminarⅡ(2)						
			総合講座Ⅴ※	兼 准	大場 博幸 (43)	平成29年4月	総合講座Ⅴ※	平成29年度から所定学部の 割合により最長者変更 (28)	
兼 教授	岸田 直子 (69)	平成29年4月	総合講座Ⅴ※						
兼 教授	磯山 基一 (66)	平成29年4月	演習Ⅱ 比較文学Ⅱ						
兼 教授	加納 陸人 (65)	平成29年4月	多文化理解演習Ⅰ 多文化理解演習Ⅱ 日本語教育実践Ⅰ※ 日本語教育概論※ 日本語教育実践Ⅱ※ 日本語教育実習Ⅰ【隔年】						
兼 教授	紙 宏行 (59)	平成29年4月	総合講座Ⅴ※						
兼 教授	鈴木 健司 (63)	平成29年4月	総合講座Ⅵ※	兼 准	二宮 雅也 (38)	平成29年4月	総合講座Ⅵ※	平成29年度から所定学部の 割合により最長者変更 (28)	
兼 准教授	グラハム 克彦 (63)	平成29年4月	英米文化Ⅰ(6) 英米事情Ⅰ 英米文化Ⅱ(6)						
兼 准教授	亀田 拓見 (43)	平成29年4月	総合講座Ⅴ※ キャリアリテラシーⅠ 情報処理と英語 キャリアリテラシーⅡ 福祉系総合講座※ キャリアリテラシーⅢ キャリアリテラシーⅣ						
兼 准教授	山田 忠司 (61)	平成29年4月	言語系総合講座※						平成29年度から最長者変更(28)
兼 准教授	舟部 淑子 (68)	平成29年4月	比較文化論※						
兼 准教授	芦田川 祐子 (41)	平成29年4月	児童文学Ⅰ 外国語実地演習Ⅰ 外国語実地演習Ⅱ 外国語実地演習Ⅲ 外国語実地演習Ⅳ 外国語実地演習Ⅴ 外国語実地演習Ⅵ 外国語実地演習Ⅶ 外国語実地演習Ⅷ 児童文学Ⅱ						
兼 准教授	大場 博幸 (43)	平成29年4月	総合講座Ⅵ※	兼 准	二宮 雅也 (38)	平成29年4月	総合講座Ⅵ※	平成29年度から所定学部の 割合により最長者変更 (28)	
			多文化理解概論※ 比較文化論※ 情報処理と文化	兼 准	大場 博幸 (43)	平成29年4月	総合講座Ⅵ※	平成29年度から所定学部の 割合により最長者変更 (28)	
兼 准教授	三枝 優子 (45)	平成29年4月	日本語教育事情※ 日本語教育実習Ⅰ【隔年】 日本語教育実習Ⅱ-Ⅰ【隔年】 日本語教育実習Ⅱ-Ⅱ【隔年】						平成29年度から最長者変更(28)
兼 准教授	森本 奈理 (40)	平成29年4月	文学と宗教						平成29年度から最長者変更(28)

兼担	講師	日沖 敦子 (大塚 敦子) (38)	平成29年4月	総合講座V※ 演習論I							
兼担	教授	福田 皇穂 (70)	平成29年4月	総合講座III※	兼任	講師	嶋野 聖史 (41)	平成29年4月	総合講座III※		平成29年度から所屬学部の都合により退職者変更 (29)
兼担	教授	金子 優 (住田 優) (70)	平成29年4月	総合講座I※	兼任	教授	森島 善祐 (46)	平成29年4月	総合講座I※		平成29年度から所屬学部の都合により退職者変更 (28)
兼担	教授	池田 進一 (65)	平成29年4月	情報基礎							
兼担	教授	白石 和夫 (63)	平成29年4月	総合講座III※							
兼担	教授	福田 はぎの (66)	平成29年4月	経済学							
兼担	教授	出井 雅彦 (63)	平成29年4月	生物学	兼任	講師	盛田 敏介 (41)	平成29年4月	生物学		平成29年度から所屬学部の都合により退職者変更 (29)
				総合講座II※	兼任	助教	浅野 貴彦 (44)	平成29年4月	総合講座II※		平成29年度から所屬学部の都合により退職者変更 (28)
					兼任	教授	会沢 康彦 (61)	平成29年4月	総合講座II※		平成29年度から所屬学部の都合により退職者変更 (28)
					兼任	教授	井上 碧子 (62)	平成29年4月	総合講座II※		平成29年度から所屬学部の都合により退職者変更 (29)
					兼任	講師	高井 智夫 (47)	平成29年4月	総合講座II※		平成29年度から所屬学部の都合により退職者変更 (28)
					兼任	講師	高野 千明 (34)	平成29年4月	総合講座II※		平成29年度から所屬学部の都合により退職者変更 (28)
兼任	教授	出井 雅彦 (63)	平成29年4月	総合講座I※		平成29年度から所屬学部の都合により退職者変更 (29)					
兼担	教授	八藤 忠夫 (64)	平成29年4月	総合講座I※	兼任	教授	長島 善祐 (46)	平成29年4月	総合講座I※		平成29年度から所屬学部の都合により退職者変更 (28)
				総合講座VI※	兼任	助教	二宮 雅也 (38)	平成29年4月	総合講座VI※		平成29年度から所屬学部の都合により退職者変更 (29)
兼担	教授	今田 晃一 (57)	平成29年4月	情報基礎 総合講座III※							
兼担	教授	手嶋 将博 (55)	平成29年4月	比較文化論※							
兼担	教授	高橋 克巳 (53)	平成29年4月	総合講座VI※	兼任	助教	二宮 雅也 (38)	平成29年4月	総合講座VI※		平成29年度から所屬学部の都合により退職者変更 (28)
兼担	教授	山縣 朋彦 (61)	平成29年4月	宇宙地球科学	兼任	教授	山崎 朋彦 (61)	平成29年4月	総合講座I※		平成29年度から所屬学部の都合により退職者変更 (29)
兼担	教授	成田 奈穂子 (54)	平成29年4月	総合講座I※	兼任	教授	出井 雅彦 (63)	平成29年4月	総合講座I※		平成29年度から所屬学部の都合により退職者変更 (28)
兼担	教授	加藤 純一 (55)	平成29年4月	スポーツと人間I スポーツ・レクリエーションI スポーツと人間II スポーツ・レクリエーションII							
兼担	教授	加藤 理 (56)	平成29年4月	教育学							
兼担	准教授	三木 一孝 (46)	平成29年4月	地理学 比較文化論※							

兼担	教授	中本 敬子 (45)	平成29年4月	情報基礎								平成29年度から職位変更 (29)
兼担	准教授	平 正人 (47)	平成29年4月	歴史学								
兼担	准教授	船山 智代 (48)	平成29年4月	科学思想史	兼担	教授	船山 智代 (40)	平成29年4月	総合講座Ⅰ※			平成29年度から所屬学部 の都合により退職者変更 (28)
兼担	准教授	石井 勉 (52)	平成29年4月	数学								
兼担	教授	長島 雅裕 (46)	平成29年4月	物理学		兼担	教授	長島 雅裕 (40)	平成29年4月	総合講座Ⅰ※		平成29年度から所屬学部 の都合により退職者変更 (28)
兼担	准教授	渡邊 律子 (52)	平成29年4月	運動と健康Ⅰ 運動と健康Ⅱ スポーツと人間Ⅰ								
兼担	准教授	石黒 美羽 (49)	平成29年4月	美術								
兼担	講師	松田 典子 (小林 典子) (38)	平成29年4月	総合講座Ⅲ※	兼担	教授	西野 暎知 (48)	平成29年4月	総合講座Ⅲ※			平成29年度から所屬学部 の都合により退職者変更 (28)
兼担	教授	太田 和敬 (68)	平成29年4月	教育学								
				総合講座Ⅵ※	兼担	教授	二宮 雅也 (38)	平成29年4月	総合講座Ⅵ※			平成29年度から所屬学部 の都合により退職者変更 (28)
兼担	教授	岡村 達也 (62)	平成29年4月	心理学								
兼担	教授	中村 博一 (56)	平成29年4月	文化人類学 Introduction to Global Studies※								
兼担	教授	宮田 浩二 (54)	平成29年4月	総合講座Ⅰ※	兼担	教授	長島 雅裕 (46)	平成29年4月	総合講座Ⅰ※			平成29年度から所屬学部 の都合により退職者変更 (28)
兼担	教授	城 佳子 (59)	平成29年4月	総合講座Ⅰ※	兼担	教授	船山 智代 (40)	平成29年4月	総合講座Ⅰ※			平成29年度から所屬学部 の都合により退職者変更 (28)
兼担	教授	石橋 昭良 (63)	平成29年4月	心理学 総合講座Ⅷ※	兼担	教授	森田 正伸 (40)	平成29年4月	総合講座Ⅷ※			平成29年度から所屬学部 の都合により退職者変更 (28)



兼任 教授	二村 英幸 (70)	平成29年4月	心理学	兼任 教授 大木 崇代 (前本代) (32)	平成29年4月	心理学	平成29年度から所屬学部 の都合により退職者変更 (29)
兼任 教授	田橋 徹 (48)	平成29年4月	心理学				
兼任 准教授	二宮 雅也 (39)	平成29年4月	総合講座VI※				
兼任 准教授	青山 鉄平 (36)	平成29年4月	総合講座VI※	兼任 准教授 二宮 雅也 (39)	平成29年4月	総合講座VI※	平成29年度から所屬学部 の都合により退職者変更 (29)
兼任 講師	街藤 敬 (65)	平成29年4月	情報基礎 情報ロ				
兼任 講師	中村 憲治 (71)	平成29年4月	ドイツ語Ⅲ トピックで学ぶドイツ語 C ドイツ語Ⅳ				
兼任 講師	福西 弘典 (61)	平成29年4月	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ				
兼任 講師	青木 悠司 (62)	平成29年4月	フランス語Ⅱ フランス語Ⅲ フランス語Ⅳ				
兼任 講師	弘兼 加奈子 (60)	平成29年4月	中国語Ⅱ				
兼任 講師	佐藤 健一 (66)	平成29年4月	文学概論	兼任 講師 飯田屋 倫 (43)	平成29年4月	文学概論	平成29年度から所屬学部 の都合により退職者変更 (29)
兼任 講師	上林 洋二 (62)	平成29年4月	言語学概論 対照言語学Ⅱ 記号と意味				
兼任 講師	西出 直子 (62)	平成29年4月	日本語Ⅲ 日本語Ⅳ 日本語Ⅴ (1) 日本語Ⅴ (2)				
兼任 講師	金井 陽子 (66)	平成29年4月	日本語Ⅲ 日本語Ⅳ 文庫教育法				
兼任 講師	野口 恵子 (64)	平成29年4月	日本語教育概論Ⅰ 日本語教育概論Ⅱ				

兼任	講師	梶谷 隼二 (62)	平成29年4月	ヨーロッパ事情 I ヨーロッパの文学 I ヨーロッパ文化研究 II 社会と文学 II							
兼任	講師	ディビット プ ラドリー (66)	平成29年4月	Oral Communication I Oral Communication II 英米事情 II							
				Reading II	専	教授	リチャード・ ローガン (65)	平成29年4月	Reading II	平成29年度から所定単位の 割合により履修者数変更 (28)	
兼任	講師	菅谷 有子 (68)	平成29年4月	日本文化基礎 I 日本語 I 日本語教育学 III 日本文化基礎 II 日本語 II 日本語教育学 IV 日本語教育法 I 日本語教育教授研究 I 日本語教育学 V							
兼任	講師	藤澤 恒夫 (52)	平成29年4月	English for Specific Purposes II							
兼任	講師	畑中 敏夫 (68)	平成29年4月	フランス語 III トピックで学ぶフランス語 B							
兼任	講師	佐倉 香 (宇多村 香) (52)	平成29年4月	英語ライティング演習 トピックで学ぶ英語 B 英米文化特講 II (G)							
兼任	講師	山崎 俊明 (58)	平成29年4月	フランス語 II 比較文学 I トピックで学ぶフランス語 C フランス語 IV							
兼任	講師	山島 久仁子 (中村 久仁子) (55)	平成29年4月	ヨーロッパ文化論 ヨーロッパの文学 II ヨーロッパ事情 II	専	助教	山川 智子 (44)	平成29年4月	ヨーロッパ文化論	平成29年度から所定単位の 割合により履修者数変更 (28)	
兼任	講師	谷澤 恵介 (60)	平成29年4月	ロシア語 I ロシア語 III トピックで学ぶロシア語 B							
兼任	講師	和籠 家仁 (47)	平成29年4月	情報 A							
兼任	講師	宮部 真由美 (44)	平成29年4月	情報基礎 情報活用							
兼任	講師	田部井 圭子 (58)	平成29年4月	日本語教育学 I 日本語教育学 II 日本語教育法 I 日本語教育法 II							
兼任	講師	館 けさみ (49)	平成29年4月	映画論 トピックで学ぶ中国語 A トピックで学ぶ中国語 B							
兼任	講師	ベデロ サイモン フンギ (53)	平成29年4月	Oral Communication II Reading IV 英米文化特講 I (G) トピックで学ぶ英語 B English for Specific Purposes III	専	教授	リチャード・ ローガン (65)	平成29年4月	Oral Communication II	平成29年度から所定単位の 割合により履修者数変更 (28)	
兼任	講師	大久 瑠緒 (48)	平成29年4月	トピックで学ぶ英語 A							
兼任	講師	林 奈緒子 (加藤 奈緒子) (46)	平成29年4月	情報基礎 情報活用							

兼任	講師	キン エン (48)	平成29年4月	中国語Ⅰ							
兼任	講師	田村 新 (38)	平成29年4月	アジア文化研究Ⅰ 東アジア史論 東アジア交流史							
兼任	講師	森下 雅子 (53)	平成29年4月	日本語教育学Ⅰ 日本語教育学Ⅱ 日本語教育学Ⅲ 言語と心理Ⅰ 言語と心理Ⅱ							
兼任	講師	鎗野 由香理 (35)	平成29年4月	中国語Ⅲ							
兼任	講師	末田 貴香子 (48)	平成29年4月	日本語教育学Ⅲ 日本語教育学Ⅳ 日本語教育法Ⅱ							
兼任	講師	李 善雅 (47)	平成29年4月	韓国語で学ぶ韓国語Ⅱ トピックで学ぶ韓国語 C							
兼任	講師	徳橋 俊之 (58)	平成29年4月	日本語の技能総合演習Ⅱ							
兼任	講師	藤井 仁奈 (鈴木 仁奈) (38)	平成29年4月	文学 言語と文化Ⅰ トピックで学ぶ英語C							
兼任	講師	小島 三多 (50)	平成29年4月	アジア事情Ⅰ Asian StudiesⅠ Asian StudiesⅡ アジア事情Ⅱ トピックで学ぶ中国語C							
兼任	講師	双田原 諭 (43)	平成29年4月	情報基礎 情報と 情報活用 現代文化論							
					兼任	講師	双田原 諭 (43)	平成29年4月	文学	後援者等の寄付等による 学費減額(20)	
					兼任	講師	双田原 諭 (43)	平成29年4月	文学概論	平成29年度から所長等 の割合により学費減額(20)	
兼任	講師	関谷 由美子 (70)	平成29年4月	社会と文学Ⅰ							
兼任	講師	志村 恵子 (63)	平成29年4月	ヨーロッパの言語Ⅰ ReadingⅢ Japanese Culture and Tradition ヨーロッパの言語Ⅱ English for Specific PurposesⅠ Tour Guide English Special Topics in Career English							
				ReadingⅠ	兼任	講師	藤谷 真由典 (34)	平成29年4月	ReadingⅠ	平成29年度から所長等 の割合により学費減額(20)	
兼任	講師	白 由恵 (57)	平成29年4月	韓国語Ⅱ トピックで学ぶ韓国語 A 韓国語で学ぶ韓国語Ⅱ							
兼任	講師	山田 七恵 (大谷 七恵) (35)	平成29年4月	English for Academic Purposes 英語ライティング演習	専	兼任	藤上 聖治 (66)	平成29年4月	英語ライティング	平成29年度から所長等 の割合により学費減額(20)	
兼任	講師	スティーブン トーマン (55)	平成29年4月	Presentation & Debate							
兼任	講師	リネット エリー (57)	平成29年4月	Oral CommunicationⅠ Oral CommunicationⅡ Communicative EnglishⅠ (G) English for Specific PurposesⅡ							
兼任	講師	新田 小南子 (46)	平成29年4月	対話言語学Ⅰ 日本語教育教材研究Ⅱ							

兼任 講師	田口 みゆき (42)	平成29年4月	日本語Ⅰ 日本語Ⅱ						
兼任 講師	樋水 兼貞 (45)	平成29年4月	言語学						
兼任 講師	下谷内 奈穂 (清澤 奈穂) (41)	平成29年4月	国際学 国際関係論Ⅰ 国際関係論Ⅱ 国際教育論						
兼任 講師	柳 郁子 (51)	平成29年4月	ロシア語Ⅳ						
兼任 講師	大倉 直子 (50)	平成29年4月	eLearningⅢ English for Academic Purposes 言語と文化Ⅱ						
			英語ライティング演習	専 門 職 員	グライシアニ ジャン・フラ ンソフ (44)	平成29年4月	英語ライティング	平成29年度から所定年度の 都合により監修者変更 (28)	
兼任 講師	笠原 園子 (48)	平成29年4月	Pronunciation Clinic English for Specific PurposesⅠ						
兼任 講師	山下 浩一郎 (47)	平成29年4月	日本語の技能総合演習Ⅰ						
兼任 講師	北島 大悟 (41)	平成29年4月	中国語Ⅳ						
兼任 講師	新井 卓治 (49)	平成29年4月	アジアの言語Ⅰ アジアの言語Ⅱ						
兼任 講師	王 慧琴 (54)	平成29年4月	中国語で学ぶ中国語Ⅰ 中国語で学ぶ中国語Ⅱ 中国語で学ぶ中国語Ⅲ						
兼任 講師	近藤 典紀 (38)	平成29年4月	トピックで学ぶフランス語 A						
兼任 講師	橋本 由紀子 (45)	平成29年4月	ドイツ語Ⅲ トピックで学ぶドイツ語 B ドイツ語Ⅳ						
兼任 講師	ポール カレン ダー (51)	平成29年4月	Presentation & Debate Communicative EnglishⅢ (5) English for Specific PurposesⅢ						
兼任 講師	ニノ神 正路 (41)	平成29年4月	総合講座Ⅳ※	兼任 講師	南地 真典 (28)	平成29年4月	総合講座Ⅳ※	平成29年度から所定年度の 都合により監修者変更 (28)	
			日本文化基礎Ⅰ 日本文化基礎Ⅱ 日本語教育法Ⅲ 日本語教育実習Ⅲ						
兼任 講師	山内 由紀人 (山内 由起夫) (65)	平成29年4月	キャリアデザイン論 編集出版の基礎 編集出版の展開						
兼任 講師	須賀 真以子 (36)	平成29年4月	文学	兼任 講師	飯田 隆 (40)	平成29年4月	文学	須賀予定者の就任辞退の ため監修者変更 (28)	
兼任 講師	寄川 真弓 (52)	平成29年4月	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ トピックで学ぶドイツ語 A ドイツ語で学ぶドイツ語Ⅱ						

兼任 講師	松原 辰明 (54)	平成29年4月	教育工学 I 教育工学 II						
兼任 講師	丸島 歩 (33)	平成29年4月	日本語教育学 I 日本語教育学 II	兼任 講師	本田 貴子 (48)	平成29年4月	日本語教育学 I 日本語教育学 II	平成29年度から所定年度の 都合により招集者変更 (28)	
			音声教育法	兼任 講師	高橋 真知子 (46)	平成29年4月	音声教育法	平成29年度から所定年度の 都合により招集者変更 (28)	
兼任 講師	菅原 雅枝 (53)	平成29年4月	日本語教育特講 I 日本語教育特講 II						
兼任 講師	臼井 雅子 (55)	平成29年4月	日本国憲法						
兼任 講師	三島 ちかし (51)	平成29年4月	政治学						
兼任 講師	小川 治雄 (64)	平成29年4月	化学						
兼任 講師	奥野 誠 (68)	平成29年4月	生物学	兼任 講師	奥野 誠 (68)	平成29年4月	生物学	授業科目の記載を誤って いたため修正 (28)	
			総合講座 II ※	兼任 教授	小野道 典帆 (46)	平成29年4月	総合講座 II ※	平成29年度から所定年度の 都合により招集者変更 (28)	
				兼任 教授	大塚良 貴 (65)	平成29年4月	総合講座 II ※	平成29年度から所定年度の 都合により招集者変更 (28)	
				兼任 教授	森嶋 玉明 (68)	平成29年4月	総合講座 II ※	平成29年度から所定年度の 都合により招集者変更 (28)	
兼任 講師	大石 昇 (60)	平成29年4月	生物学	兼任 講師	大石 昇 (60)	平成29年4月	生物学	授業科目の記載を誤って いたため修正 (28)	
兼任 講師	板倉 裕 (82)	平成29年4月	音楽						
兼任 講師	尾花 英昭 (60)	平成29年4月	音楽						
兼任 講師	米澤 朋英 (51)	平成29年4月	情報基礎 教育工学 I 教育工学 II						
兼任 講師	辻 敬 (49)	平成29年4月	スポーツと人間 I スポーツと人間 II スポーツと人間 III						
兼任 講師	熊谷 紀子 (57)	平成29年4月	運動と健康 I 運動と健康 II						
兼任 講師	大金 薫 (38)	平成29年4月	総合講座 II ※	兼任 教授	小倉 隆一郎 (68)	平成29年4月	総合講座 II ※	招集予定者の就任辞退の ため招集者変更 (28)	
兼任 講師	片山 野康 (70)	平成29年4月	生態学	兼任 講師	渡田 健介 (41)	平成29年4月	生態学	招集予定者の就任辞退の ため招集者変更 (28)	
兼任 講師	清水 洋典 (41)	平成29年4月	倫理学 哲学						
兼任 講師	西山 悦子 (62)	平成29年4月	総合講座 I ※	兼任 教授	山崎 朋彦 (61)	平成29年4月	総合講座 I ※	招集予定者の就任辞退の ため招集者変更 (28)	
兼任 講師	松永 修司 (33)	平成29年4月	運動と健康 I 運動と健康 II						

兼任	講師	青木 己奈 (29)	平成29年4月	運動と健康 I 運動と健康 II						
兼任	講師	土井 清美 (40)	平成29年4月	宗教学	兼任	講師	宇田川 彰 (32)	平成29年4月	宗教学	推薦予定者の兼任辞退のため編入者変更(28)
兼任	講師	駒澤 和彦 (56)	平成29年4月	論理学						
兼任	講師	西村 真理子 (50)	平成29年4月	日本国憲法						
兼任	講師	高橋 珠州彦 (42)	平成29年4月	地理学	兼任	講師	三木 一彦 (46)	平成29年4月	地理学	推薦予定者の兼任辞退のため編入者変更(28)
兼任	講師	笠原 正宏 (57)	平成29年4月	情報基礎 情報白 情報と 情報活用						
兼任	講師	鈴木 夏男 (54)	平成29年4月	情報基礎 情報白 情報活用						
兼任	講師	久保田 幸子 (62)	平成29年4月	情報基礎 情報白 情報活用						
兼任	講師	立花 隆介 (60)	平成29年4月	社会学						
兼任	講師	井上 知樹 (48)	平成29年4月	法律学						
					兼任	講師	大島 文志 (43)	平成29年4月	文学	平成29年度から所屬学部 の都合により編入者変更 (28)
					兼任	講師	大木 義代 (52)	平成29年4月	心理学	平成29年度から所屬学部 の都合により編入者変更 (28)
					兼任	講師	浅野 貴彦 (44)	平成29年4月	総合講座Ⅱ系	平成29年度から所屬学部 の都合により編入者変更 (28)
					兼任	教授	森沢 貴彦 (51)	平成29年4月	総合講座Ⅱ系	平成29年度から所屬学部 の都合により編入者変更 (28)
					兼任	教授	井上 崇子 (52)	平成29年4月	総合講座Ⅱ系	平成29年度から所屬学部 の都合により編入者変更 (28)
					兼任	講師	高井 和夫 (47)	平成29年4月	総合講座Ⅱ系	平成29年度から所屬学部 の都合により編入者変更 (28)
					兼任	講師	藤原 千明 (34)	平成29年4月	総合講座Ⅱ系	平成29年度から所屬学部 の都合により編入者変更 (28)
					兼任	教授	小倉 龍一郎 (46)	平成29年4月	総合講座Ⅱ系	平成29年度から所屬学部 の都合により編入者変更 (28)
					兼任	教授	石川 孝子 (53)	平成29年4月	総合講座Ⅱ系	平成29年度から所屬学部 の都合により編入者変更 (28)
					兼任	講師	六月 和彦 (52)	平成29年4月	総合講座Ⅱ系	平成29年度から所屬学部 の都合により編入者変更 (28)
					兼任	教授	小野瀬 典典 (46)	平成29年4月	総合講座Ⅱ系	平成29年度から所屬学部 の都合により編入者変更 (28)
					兼任	教授	大塚 昌 隆 (55)	平成29年4月	総合講座Ⅱ系	平成29年度から所屬学部 の都合により編入者変更 (28)
					兼任	教授	藤嶋 正明 (68)	平成29年4月	総合講座Ⅱ系	平成29年度から所屬学部 の都合により編入者変更 (28)
					兼任	教授	西澤 暹知 (48)	平成29年4月	総合講座Ⅱ系	平成29年度から所屬学部 の都合により編入者変更 (28)
					兼任	講師	嶋崎 和史 (41)	平成29年4月	総合講座Ⅱ系	平成29年度から所屬学部 の都合により編入者変更 (28)
					兼任	講師	神田 祥子 (38)	平成29年4月	総合講座Ⅱ系	平成29年度から所屬学部 の都合により編入者変更 (28)
					兼任	教授	平瀬 聡子 (54)	平成29年4月	総合講座Ⅱ系	平成29年度から所屬学部 の都合により編入者変更 (28)
					兼任	講師	藤 志ゆみ (28)	平成29年4月	総合講座Ⅱ系	平成29年度から所屬学部 の都合により編入者変更 (28)
					兼任	講師	南地 義典 (29)	平成29年4月	総合講座Ⅱ系	平成29年度から所屬学部 の都合により編入者変更 (28)
					兼任	教授	佐藤 正伸 (40)	平成29年4月	総合講座Ⅱ系	平成29年度から所屬学部 の都合により編入者変更 (28)
					兼任	講師	宇田川 彰 (32)	平成29年4月	宗教学	推薦予定者の兼任辞退の ため編入者変更(28)
					兼任	講師	藤田 勉介 (41)	平成29年4月	生物學 生物學	推薦予定者の兼任辞退の ため編入者変更(28)
					兼任	講師	森谷 真由典 (34)	平成29年4月	Reading I	平成29年度から所屬学部 の都合により編入者変更 (28)
					兼任	講師	高橋 夏樹子 (40)	平成29年4月	音声教育法	平成29年度から所屬学部 の都合により編入者変更 (28)

- ・ 申請書の様式第3号（その2の1）に準じて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
- ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
- ・ 年齢は、「**設置時の計画**」には**当該年度末の就任時にあける年齢**を、「**変更状況**」には**平成29年5月1日現在の年齢**を記入してください。
- ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合（「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。）は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
- ・ **直前に設置された学部等の専任教員を減らす理由**は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学教員・学政法人等による教員資格審査（40教員審査）を受けてください。**40教員数をあきらずに専任教員として削減等を推進することは出発点です。**
- ・ 「専任教員採用等変更書（A0）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。  
なお、設置認可審判時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「（教員審査省略）」及びその変更の理由、変更年度（ ）書きのみを記入してください。

(2) 専任教員数等  
(2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度における設置基準上の必要教授数
6 名	3 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一により算出される専任教員数を記入してください。

(2) 一② 専任教員数

設置時の計画						現在（報告書提出時）の状況						現在（報告書提出時）の完成年度時の計画					
教	授	准	講	助	計	教	授	准	講	助	計	教	授	准	講	助	計
3	6	1		0	10	4		5	1	0	10	4	5	1	0	0	10
(4)	(5)	(1)		(0)	(10)							(1)	(△1)	(0)	(0)	(0)	(0)

- ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。
- ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
- ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[ ]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) 一③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(A)）の教員のうち、定年を延長している教員数	完成年度時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数
70 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）および、平成29年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。

・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段階書きで記入

し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
1		該当なし							
合計（A）					後任補充状況の集計（B）				
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)
人	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目	
	選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目	
	自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目	
	計	科目	計	科目	計	科目	計	科目	

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
1		該当なし							
合計（C）					後任補充状況の集計（D）				
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)
人	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目	
	選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目	
	自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目	
	計	科目	計	科目	計	科目	計	科目	

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した全ての専任教員の辞任の理由を具体的に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」



上記(3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計(A) + (C)		後任補充状況の集計(B) + (D)						
辞任等した教員数	担当科目数の合計(a) + (b) + (c)	①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)		
人	必修	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目
	選択	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目
	自由	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目
	計	科目	計	科目	計	科目	計	科目

(注) ・ 就任辞退(未就任)及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし
------

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

## 6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (平成29年4月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成29年4月)	該当なし		

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
  - ・ 同一設置者が設置する既設学部等に付された意見は、当該大学から提出される全ての報告書に記入してください。
  - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

## 7 その他全般的事項

<文学部 外国語学科>

### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	該当なし

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

### (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

#### ① 実施体制

##### a 委員会の設置状況

平成23年度より「文教大学教育研究推進センター」を設置した。

##### b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

- ・ 教育研究推進センター全体運営会議  
（平成28年度）年2回/構成員計（教員17名、事務局1名）参加 各回平均14名の出席
- ・ 教育研究推進センター越谷校舎運営会議  
（平成28年度）年8回/構成員計（教員7名、事務局1名）参加 各回平均7名の出席
- ・ 教育研究推進センター湘南校舎運営会議  
（平成28年度）年8回/構成員計（教員10名、事務局1名）参加 各回平均8名の出席

##### c 委員会の審議事項等

- ・ 授業アンケートの実施・評価・活用に関すること
- ・ 授業スキルの向上に関すること
- ・ 教育の改善のための教員研修に関すること
- ・ 外部資金獲得の支援に関すること
- ・ 研究環境の改善に関すること

#### ② 実施状況

##### a 実施内容

- ・ 授業改善のためのアンケートの実施
- ・ 新任教員のための研修会の実施
- ・ 授業改善のための学生・教職員懇談会の実施

##### b 実施方法

- ・ 授業改善アンケートの実施⇒セメスター終了時に原則として履修者数が10名以上の授業で実施
- ・ 新任教員のための研修会  
4月上旬に、全新任教員向けに学長、副学長および学部長等を説明者とし、約6時間の集合研修を実施（教育理念、教育姿勢、特色、授業改善に関する講演、授業各学部紹介、研究倫理、ハラスメント防止、学術情報データベース等について）
- ・ FD・SD研修会の実施  
障害者差別解消法をテーマに事例発表と大学としてどのようなことをすべきか議論を行い、それぞれの考えを共有した。
- ・ 学生と教職員との授業懇談会の実施  
学生から授業運営に関する要望を主に聞くための場として学生と教職員との授業懇談会を実施した。

- c 開催状況（教員の参加状況含む）
    - ・ 新任教員研修会 毎年4月 平成28年度は、該当新任教員8名のうち8名参加
    - ・ F D ・ S D 研修会 平成28年10月19日に開催  
教員35名、職員13名参加
    - ・ 授業改善のための学生・教職員懇談会 平成29年1月18日に開催  
(平成28年度は学生15名、教員13名、職員2名参加)
  - d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
    - ・ 学生と教職員の授業懇談会の結果のとりまとめを行い、各学部教授会に記録を報告して授業運営について議論している。
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
- a 実施の有無及び実施時期  
平成28年7月及び平成29年1月に実施
  - b 教員や学生への公開状況、方法等  
授業区分ごとに集計を行い、学内専用ホームページに集計結果を掲載している。

(注) ・ 「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。  
 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 自己点検・評価等に関する事項

- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見  
(別紙の通り)
- ② 自己点検・評価報告書
  - a 公表(予定)時期  
・ 平成27年4月1日 公表
  - b 公表方法  
・ 大学ホームページに掲載
- ③ 認証評価を受ける計画
  - ・ 平成27年度に評価機関(大学基準協会)の評価を受け、大学基準に適合との認定を受けた。評価結果は大学ホームページに公表済み

(注) ・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。  
 また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。  
 なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

- 設置計画履行状況報告書
  - a ホームページに公表の有無 ( 有 ・ 無 )
  - b 公表時期(未公表の場合は予定時期) ( 平成29年 6月 1日 )

### (3) 自己点検・評価等に関する事項

#### ①設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

##### (設置の趣旨・目的)

文教大学文学部は、既存の日本語日本文学科、英米語英米文学科、中国語中国文学科の3学科体制ならびに日本語教員養成コース、多文化理解コースによる学部教育の見直しを図り、グローバル化の動向に対応し、言語バリアを超えたコミュニケーションをおこなって国際社会に貢献できる人材育成に取り組むことが必要であると判断し、外国語学科を新たに設置した。

これはグローバル化に対応できる知識・能力として求められる英語ないし英語プラス1の言語コミュニケーション能力に対するニーズに応え得る人材として育成する学科である。

教育研究上の目的として「世界共通語としての英語、ないしは英語プラス1の言語コミュニケーション能力を身につけ、ボーダーレスとなった現代社会の多様な文化に対する理解を支えに、日本国内で、あるいは世界で起こりうる、さまざまな異文化接触の場面において、柔軟な対応により問題解決をはかり、社会に貢献できる人材を養成する。」ことを定め、養成する人材として以下の3点を掲げている。

- 1) 高い英語(多言語)運用能力を身につけ、言語バリアを越えて地域や職場、ひいては社会における問題解決を図れる人材
- 2) 現代のグローバル社会に対する洞察と展望、多言語多文化に対する理解と共感を備えて、日本と他の国家、あるいは世界の国々同士を結ぶ仲介者として、文化的資源の共有を促進できる人材
- 3) 言語(英語)のエキスパートとして、言語に関連した要請に応え、国内外で言語・文化背景の異なる人と協力協働することを通して、総合的な対応力を発揮し貢献できる人材

##### 1. 教員の就任状況について

外国語学科の設置にあたっては、日本語日本文学科、英米語英米文学科からの移籍、また平成29年4月1日付をもって2名の教員が着任した。これにより平成29年度の外国語学科所属の教員は10名となった。

##### 2. 施設設備等の準備状況について

施設設備等については、従来の文学部の施設設備を利用することとしており、問題なく稼働している。

### 3. 志願状況及び入学者数について

平成 29 年度の学生募集を行った結果、下表のとおりとなった。

文学部	学科	募集人員	志願者	入学者	昨年度志願者
	日本語日本文学科	120	1,098	128	964
	英米語英米文学科	100	1,061	97	961
	中国語中国文学科	70	543	84	337
	外国語学科	70	462	83	—
	合計	360	3,164	392	2,262

### 4. 総括評価

平成 29 年度入試において、文学部全体（募集定員 360 名）に対して、志願者総数は 3,164 名であり、平成 28 年度入試における文学部の志願者数から約 900 名の大幅増となった。新設の外国語学科のみならず、文学部として従来よりも増して受験者からの評価を得たとみている。また、志願者の併願状況などから、英米語英米文学科と外国語学科の差別化もある程度できたのではないかと考えている。

今回の改組では、定員を見直したほか、教員組織も見直したことによって学生指導も細かな対応が可能になった。外国語学科の、高度な英語力とコミュニケーション能力を備えた学生を育成するという目的に沿った、少人数授業や体験型の学修、さらには英語で学ぶ科目を提供できる環境を整備したといえよう。

ただし、入学者の出身地を見ると、全国的な知名度は今一つと考えられるので、今年度はより一層の広報活動に努めるとともに、在学生の満足度を高めて、口コミ評価につなげていきたい。

## 文教大学教育研究推進センター規程

(目的)

**第1条** この規程は、文教大学（以下「本学」という。）学則第67条に基づき、文教大学教育研究推進センター（以下「センター」という。）の組織及び管理運営に必要な事項を定め、センターを効果的に管理運営することによって教員の教育研究活動に対して必要な支援を提供し、もって本学の教育研究の水準を向上させることを目的とする

(設置)

**第2条** センターは、本部を旗の台校舎に置き、支部として、越谷校舎及び湘南校舎にそれぞれ教育研究推進センター越谷及び教育研究推進センター湘南（以下「校舎センター」という。）を置く。

(事業等)

**第3条** センターは、第1条の目的を達成するため、次に掲げる事業等を行う。

- (1) 本学の教育改善及び研究推進を目指す事業
- (2) 本学教員の教育・研究推進に関わる資金獲得に向けての支援
- (3) 教育及び研究に関わる外部機関との連携の支援
- (4) 大学組織及び教育・研究に関わるデータの収集・管理に関する事務及び事業
- (5) その他本学の教育研究水準向上に資する事業

2 センターは、前項の事業等を計画・実施する際、大学院を含む本学の教育研究組織と十分な連携をとり、効果的な事業等を適切に実施できるように努めなければならない。

(センターの構成)

**第4条** センターは、次の者をもって構成する。

センター長	1名	
センター次長	2名	(各校舎1名)
センター主任	13名	
事務組織責任者	1名	
事務職員	必要と認めた人数	

(組織)

**第5条** 第3条に規定する各事業を遂行するため、校舎センターに次の部門を置く。

- (1) 教育推進部
- (2) 研究推進部
- (3) 連携推進部
- (4) 調査部

2 前項に関わらず、課題によってセンター全体で取り組むこととし、その場合は、所属部門に関わらずセンター主任による担当チームを置くことができるものとする。

3 前項の担当チームの設置及び構成は、センター長が決定する。

(センター長)

**第6条** センター長は、学長の命を受けセンターの運営方針を決定し、その事業を統括する。

- 2 センター長は、毎年度の終わりに当該年度の事業の成果及び次年度の事業計画を学長に報告し、承認を得なければならない。
- 3 センター長は、センターの業務遂行状況について、適宜学長に報告し、また、協議するものとする。
- 4 センター長は、全体運営会議を開催し、議長となる。
- 5 センター長は、第5条第1項に規定する部門の事業を全学的な方針のもとに進めるため、両校舎合同の部門会議を開催し、各部門の業務遂行に必要な事項を協議する。
- 6 センター長は、本学の副学長の中から学長が任命する。ただし、副学長不在の場合は、本学の専任教員から学長が任命する。
- 7 センター長の任期は2年とし、再任を妨げない。
- 8 センター長が任期途中で交代した場合、後任の任期は、前任者の残任期間とする。

(センター次長)

**第7条** センター次長は、センター長の命を受け、所属する校舎センターに設置する各部門の連携及び調整を図るとともに、校舎の教育推進部の責任者となり、また、校舎センターの業務を統括する。

- 2 センター次長は、校舎運営会議を開催し、議長となる。
- 3 センター次長は、各校舎の専任教員の中から学長が任命する。
- 4 センター次長の任期は2年とし、再任を妨げない。
- 5 センター次長が任期途中で交代した場合、後任の任期は、前任者の残任期間とする。

(センター主任)

**第8条** センター主任は、第5条に規定する部門のいずれかに所属し、センター長の命を受け、その業務を遂行する。

- 2 教育推進部に所属するセンター主任は、各学部1名ずつとし、当該主任の任期満了の1カ月前までに学部長の推薦に基づき学長が任命する。
- 3 研究推進部、連携推進部、調査部に所属するセンター主任は、部門ごとに各校舎1名ずつとし、当該主任の任期満了の1カ月前までに学長が任命する。
- 4 センター主任の任期は2年とし、再任を妨げない。
- 5 センター主任が任期途中で交代した場合、後任の任期は、前任者の残任期間とする。

(各部門の構成及び所掌事項)

**第9条** 第5条に規定する各部門の構成及び所掌事項は、次の各項に定める通りとする。

1 教育推進部

(1) 構成

教育推進部は、センター次長及び第8条第2項による主任で構成する。

(2) 業務

教育推進部は、以下の業務を遂行する。

- ア、授業アンケートの実施・評価・活用に関すること。
- イ、教員の授業スキルの向上に関すること。
- ウ、教育の改善のための教員研修に関すること。



エ、教育環境改善方策に関すること

オ、その他、第3条の事業を推進するために必要なこと

## 2 研究推進部

### (1) 構成

研究推進部は、第8条第3項による主任で構成する。

### (2) 業務

研究推進部は、以下の業務を遂行する。

ア、外部資金獲得の支援に関すること

イ、研究環境改善方策に関すること

ウ、学長調整金による研究等支援の手続きに関すること

エ、学術図書出版助成の手続きに関すること

オ、研究倫理関係書類の保管に関すること

カ、その他、第3条の事業を推進するために必要なこと

## 3 連携推進部

### (1) 構成

連携推進部は、第8条第3項による主任で構成する。

### (2) 業務

連携推進部は、以下の業務を遂行する。

ア、地域大学等とのコンソーシアムの推進に関すること

イ、産官学連携の推進に関すること

ウ、その他、第3条の事業を推進するために必要なこと

## 4 調査部

### (1) 構成

調査部は、第8条第3項による主任で構成する。

### (2) 業務

調査部は、以下の業務を遂行する。

ア、学生生活調査の実施に関すること

イ、本学の教育及び研究に関する各種統計の収集及び管理に関すること

ウ、教員の教育研究業績の管理及び公開に関すること

エ、その他、第3条の事業を推進するために必要なこと

(部門の運営)

**第10条** 第5条に規定する各部門の運営は次の各項に定める通りとする。

### 1 教育推進部

ア、校舎の教育推進部は、センター次長を中心に校舎における教育推進部の業務を遂行する。

イ、教育推進部は、校舎教務委員長、学部教務委員長等との連絡会を持つものとする。

ウ、前号の連絡会は、両校舎合同で開催する場合はセンター長が招集し、校舎ごとに開催する場合はセンター次長が招集する。

エ、教育推進部の各主任は、各学部の教授会に必要な連絡及び報告を行い、連携を良くして教育改善の取り組みを進めなければならない。

2 研究推進部

ア、研究推進部主任は、校舎における研究推進部の業務を遂行する。

イ、研究推進部は、研究所長との連絡会を持つものとする。

ウ、前号の連絡会は、両校舎合同で開催する場合はセンター長が招集し、校舎ごとに開催する場合は研究推進部主任が招集する。

3 連携推進部及び調査部

ア、連携推進部及び調査部の主任は、所属する校舎におけるそれぞれの部門の業務を遂行する。

4 第5条に規定する各部門は、センター長が開催する両校舎合同の部門会議を通じ、全学的な方針に基づいて業務を遂行するものとする。

(全体運営会議)

**第11条** センターの運営方針を確認し、センター全体の業務遂行状況を把握し、構成員相互の意思疎通を図り、業務を効率的に実施するため、全体運営会議を開催する。

2 全体運営会議は、次の者をもって構成する。

(1)センター長

(2)センター次長

(3)センター主任

(4)事務組織責任者

(5)その他センター長が必要と認めた者

3 全体運営会議は、年2回開催することを原則とし、必要な場合は臨時にこれを開催できることとする。

4 全体運営会議で協議された事項は、センター長が学長に報告する。

(校舎運営会議)

**第12条** 校舎センターの業務遂行状況を把握し、構成員相互の意思疎通を図り、業務を効率的に実施するため、校舎運営会議を開催する。

2 校舎運営会議は、次の者をもって構成する。

(1)当該校舎センターに所属するセンター次長

(2)当該校舎センターに所属するセンター主任

(3)事務組織責任者

(4)その他センター次長が必要と認めた者

3 校舎運営会議は、毎月1回(8月を除く。)開催することを原則とし、必要な場合は臨時にこれを開催できることとする。

4 センター次長は、校舎運営会議で協議された事項について、センター長に報告する。

(事務)

**第13条** センターの事務は、大学事務局長が指名した部局が主管する。

(改廃)

**第14条** この規程の改廃は、大学審議会の議を経て学長が決定する。

**附 則**

- 1 この規程は、平成23年4月1日から施行する。
- 2 文教大学及び文教大学女子短期大学部教育・研究推進委員会規程は、廃止する。

**附 則**

この規程は、平成29年4月1日から施行する。